

# 病虫害発生予察情報

## 2 月月報

平成 25 年 3 月 11 日  
東京都病虫害防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2013 年 2 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	12.0	2.2	1.8	2.6	6.4	2.0	14.0	106	58.9	97
中旬	7.9	-2.4	-1.1	-1.2	3.4	-1.7	12.5	52	50.7	85
下旬	9.8	-1.2	-1.8	-2.5	3.9	-1.8	0.0	0	68.0	138
平均	9.9	-0.4	-0.3	-0.3	4.6	-0.4				
合計							26.5	49	177.6	105

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010 年の平均値）からの差（比）

#### < 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬はかなり高く、中・下旬は低かった。

降 水 量：上旬は多く、中・下旬は少なかった。

日照時間：上・中旬は少なく、下旬は多かった。

上旬：期間の前半は曇りや晴れの日が多くなった。また、南から暖かい空気が流れ込んだため 2 日から 4 日にかけて気温はかなり高くなった。6 日は、本州の南海上を発達しながら通過した低気圧の影響で、東京（大手町）ではみぞれや雪を観測した。その後は冬型の気圧配置によって晴れの日が多くなった。

中旬：12 日から 13 日にかけてと 15 日は関東の南海上を通過した低気圧によって、みぞれや雨となった。また、18 日から 19 日にかけて関東の南岸を通過した低気圧によって、雪や雨となった。その他の日は冬型の気圧配置となり、おおむね晴れた。

下旬：冬型の気圧配置や移動性高気圧に覆われたため晴れの日が多くなった。27 日は関東の南海上を東進した低気圧の影響で雨となった。

### 2 作物生育概況

#### (1) 野菜類

果菜類：促成イチゴ、促成トマトはおおむね順調な生育をしている。

葉根菜類：コマツナ、ハウレンソウは 1 月の収穫遅れのものが収穫期に達している。コマツナでは、一部で抽だいがみられた。ブロッコリー、カリフラワーの冬どり栽培では、低温の影響により花蕾の肥大が遅れた。キャベツ苗の生育はおおむね順調であった。

## 3 病害虫の発生概況

## ( 1 ) 野菜の病害虫

## トマト ( 施設・抑制 )

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

## コマツナ ( 施設 )

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

## ホウレンソウ ( 施設, 露地トンネル )

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

## イチゴ ( 施設 )

灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

## ( 2 ) 花きの病害虫 ( 施設 )

## 花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

## ( 3 ) 島しょの病害虫

大 島：ガーベラでうどんこ病、トルコギキョウで根腐病の発生が多かった。

八丈島：ルスカスでカイガラムシ類の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

## 病害虫防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法  
などをお知らせしています。

なお、テレフォンサービスは平成 24 年 3 月で終了しました。4 月以降、本サービスの情報については防除所のホームページに「今月の防除のポイント」として掲載しています。